

台風 19 号による南街・桜が丘地域内での避難所開設状況

南街・桜が丘地域防災協議会
2019年10月14日

10月12日に静岡県に上陸した台風19号は、関東甲信越地方に多大な被害を与えました。東大和市ではこの台風に向けて、南街・桜が丘地域内での地域の安全/安心を確保する為に、11日に南街市民センター及び12日に第二中学校避難所を開設しました。

双方の避難者の延べ人数は、

◎ 南街市民センター；45名(12日から利用者がありました)

◎ 第二中学校体育館；21名

となり、避難者の多くは高齢者となっております。

この人数をどの様に(多いか/少ないか)考えるか？

何れにしても最近の災害多発状況を考慮しますと、東大和市の早期での避難所開設は、市民にとって大変ありがたい事と思います。

又避難所開設に従事した東大和市役所職員の皆様に、御礼申し上げます。

南街・桜が丘地域は、南街地域は木造家屋、桜が丘地域はマンション群と双方異なる住居形態ですが、天災に対しては河川の氾濫(浸水)、崖崩れ等の被災の心配はありません。しかし南街地域の木造家屋では強風による損壊は推測されますので、高齢者の方の避難所の利用が多くあったと思います。

当該地域では南街・桜が丘地域防災協議会が平成20年度に発足し、本年度で12年目を迎えますが、今回の東大和市による避難所開設に関して、当防災協議会で支援をする事がないかの検討をしましたが、今回は特に支援を致しませんでした。

何れにしても今回第二中学校で避難所を初めて開設した事は、今後この地域で避難所を開設する上で参考になった事項があったと思います。尚今回の双方の避難所開設/運営で気づいた事を当該防災協議会として纏め、その内容を行政側に提案し、今後の避難所開設に役立てて戴けたらと考えております。

【12日夜間】



【13日朝】

